

## 社会福祉法人広友会 行動計画（第 3 回）

利用者の高齢化・重度化に伴い、信頼性・専門性のある介護サービスを提供するに当たって職員の体力の維持、モチベーションを向上させる取り組みが必要と考えます。このため、全職員の健康管理・腰痛予防の推進、余暇環境の整備を図ることにより、職員の健康維持・職員同士のコミュニケーションの活性化により、組織全体の相互理解を深めながら長く働き続けることができるよう支援を行っていきたいと考えています。

1. 計画期間 平成 26 年 1 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの 2 年 3 カ月間
2. 内 容

目標 1：平成 26 年 2 月から、職員の健康管理（適度な運動）・腰痛予防の促進のため、各部署で体操の時間（5 分程度）を設定し、ラジオ体操を実施する。

<対策>

- 平成 26 年 1 月 体操をする時間を各部署で検討する。  
ラジオ体操を設定時間ごとに館内放送が出来るか業者に確認する。
- 平成 26 年 2 月 職員会議にてラジオ体操の実施時間等を周知する  
ラジオ体操の実施

目標 2：就業規則、育児・介護休業等規程などの諸制度を採用時に職員へ周知する。また改正時には、改正内容を職員全体会議において報告し、周知徹底を図る。

<対策>

- 平成 26 年 2 月 採用時研修の資料作成
- 平成 26 年 4 月 採用時オリエンテーション時に諸制度の内容を説明  
改正の都度、職員全体会議による職員への周知徹底

目標 3：職員が業務とは離れて休憩することができるよう職員の休憩室を設置する(ON、OFF の推進)。他部署の職員が集うことで他職種間の職員との親睦を深めるとともに、PC、テレビ、書籍等を整備し、余暇時間の活用の充実を図る。

<対策>

- 平成 26 年 7 月 検討会の設置、検討開始
- 平成 28 年 3 月 休憩室の設置